

特集 マブチグループの価値創造

マブチグループのすべての活動を貫く根本的な考え方である経営理念は、1964年にその概念が定まり、1971年に現在の経営理念『国際社会への貢献とその継続的拡大』として制定されました。その実践は、これからも変わることなく持続可能な社会の実現に向けた価値を創造します。

この「経営理念」には、社会に対する貢献度を高め、世の中のために無くてはならない企業であり続けたいという想いが込められています。すべての社員が「企業の一員として仕事を通じて社会貢献に参画すること」、「人間だけではなく自然や環境、その他万物すべてを大切に思い、物質的な豊かさのみにとらわれない心の充実を得ることによって人間的な成長を遂げること」を掲げています。いわば、「経営理念」は企業経営を行う上での根本的な思想であると同時に、マブチの遺伝子として未来永劫に受け継がれていく思想でもあります。

今回の特集では、マブチグループがこれまで取り組んできた「経営理念」の具現化に向けた活動と、事業活動を通じて果たすべき大きな使命とは何かをご説明いたします。経営基軸を基にESGの観点で、SDGsの達成を支援していく上での取り組みとの関連性とともにもまとめています。

経営理念 国際社会への貢献とその継続的拡大

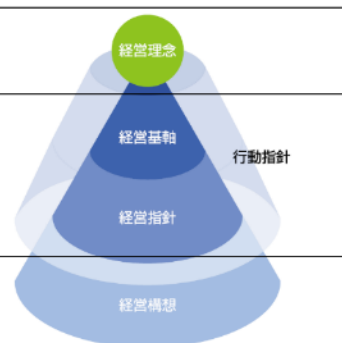
経営基軸

1. より良い製品をより安く供給することにより、豊かな社会と人々の快適な生活の実現に寄与する
2. 広く諸外国において雇用機会の提供と技術移転を行い、それらの国の経済発展と国際的な経済格差の平準化に貢献する
3. 人を最も重要な経営資源と位置づけ、仕事を通じて人を活かし、社会に役立つ人を育てる
4. 地球環境と人々の健康を犠牲にすることのない企業活動を行う

恒久的に変化しない考え方

短期的には変化しない考え方

時代に応じて変化する考え方



マブチの経営ビジョン体系図

SDGs達成に向けた取り組み

マブチグループは、SDGs（持続可能な開発目標）を、人を大切にしながら、経済的にも成長できる目標と捉えています。その達成に向けて、各々の目標に対して、社会・環境への積極的な取り組みを継続していきます。

SDGs（持続可能な開発目標）

2015年9月、「国連持続可能な開発サミット」で採択された、より良い世界を目指す国際目標であり、17の目標と各目標を達成する169のターゲットから構成される。2030年までに目標を達成するためには、企業も含めたすべての国とすべての人による行動が求められています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



マブチグループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

経営基軸 1. より良い製品をより安く供給することにより、豊かな社会と人々の快適な生活の実現に寄与する



モーター専門メーカーとして、環境に配慮したより良い製品によって価値を創造してまいります。

環境に配慮した高品質な製品を安定的に供給し、お客様の最終製品における小型・軽量化や省電力化によって、社会全体の省資源・省エネルギー化に貢献しています。

人々の暮らしを便利に・快適に・安全にするお手伝いをするところこそ、モーター専門メーカーの使命ととらえ、モーターの可能性を徹底的に追求し、その価値を磨き上げています。マブチグループは、様々な用途のモーターをご採用いただくことで、暮らしを便利に・快適に・安全にするお手伝いをしています。

新製品紹介



パワーウィンドウ用モーター GD-538LA/RA、GD-548LA/RA



新製品のGD-538LA/RA及びGD-548LA/RAは、近年の自動車電装機器市場における、小型・軽量化、高トルク化を継続的に追求し、車体の軽量化による燃費の向上に寄与することで、環境負荷低減に貢献しています。

【製品の特長】

- 1. 小型・軽量化、高トルク対応**
(GD-538LA/RAはシリーズ最小・最軽量)
・GD-538LA/RAは、磁気回路の見直しにより、従来製品※1と同等トルクでサイズ13%、重量18%の小型・軽量化を実現
・GD-548LA/RA ヨークの長さの変更により、従来製品※1比で13%軽量ながら33%のトルク向上を実現
- 2. センサーレスシステムへの対応**
電流リップル制御式のセンサーレスシステム、またはセンサータイプの選択が可能※2
- 3. コネクターの変更が可能（オプション）**
コネクター部を出力軸／反出力軸側どちらにも取り付けることが可能

※1 従来製品：GD-558LE/RE

※2 GD-538LA/RAとGD-548LA/RAともに対応可能



自動車電装用モーター SF-266XA



新製品のSF-266XAは、従来製品※3と同様に、近年の自動車電装機器分野において求められる静音化や小型・軽量化等の特長を維持しながら、トルクを約2倍に向上しております。これまでの必要トルクに対して体積・重量が半分となるため、車体の軽量化、静音性の向上に寄与します。

【製品の特長】

- 1. 小型・高トルク**
・当社が強みを持つ磁気回路の最適設計を更に進化させることで、当社従来製品※3と同等の体積・重量を維持しながらトルクは約2倍に向上
・同等トルク製品※4に比べ、体積・重量は約1/2を実現
- 2. 静音性**
・当社の独自技術により、同等トルク製品※4と比べて機械ノイズ、振動を低減し、高い静音性を実現

※3 従来製品：SF-266SA

※4 同等トルク製品：RS-385PH

現在の主な用途は、シフト・パイ・ワイヤです。



経営基軸 2. 広く諸外国において雇用機会の提供と技術移転を行い、 それらの国の経済発展と国際的な経済格差の平準化に貢献する



世界中の多様な人々とともに、グローバルな企業活動によって価値を創造してまいります。

グローバルな事業展開による諸外国への貢献

マブチグループは1964年に初めて海外へ進出を果たしてから、一貫してグローバル視点での企業活動を重視してきました。現在は、地産地消を実現するグローバル体制を確立し、グローバルに事業展開を行うことで、進出国での雇用を生み出しています。加えて、従業員の所得が増加することで生活水準の向上にも寄与し、それらの国の経済発展に貢献します。



マブチグループの海外展開は、現地への技術移転を進めると同時に、現地生産に必要な原材料、部品、包装材の生産といった周辺産業の活性化にも貢献しています。いち早く現地化を進めてきたこれらの活動は、今後も変わることなく、それぞれの国・地域の経済発展を促進していきます。

明るい未来を創り出すために

少子化による労働力不足から、労働環境の悪化や健康被害が懸念されています。また、高齢化が進み、医療・介護分野ではこれまで以上に労働力と補助機器の必要性が高まります。マブチのモーターが、アシストスーツや移動体などに使用されることで、わずかな力で強い動力を得ることができ、同様にAGV※や生産オートメーション機器に使用されることで、人々が重労働から解放され、健康を犠牲にしない労働環境が実現します。結果として、新たな製品や価値を生み出すものと考えています。

働き方改革や、ワーク・ライフ・バランスが重視される時代へと変化しています。その中、家事の負担を軽減するお掃除ロボットをはじめ、マブチのモーターが搭載された家電機器によって、身体的負担の軽減や時間の有効活用が実現していきます。このように、世界の一人ひとりが充実した毎日を過ごし、精神的な余裕を持つことができる便利で快適なより良い社会を創出していきます。



※AGV = Automated Guided Vehicle (無人搬送車)

経営基軸 3. 人を最も重要な経営資源と位置付け、仕事を通じて人を活かし、社会に役立つ人を育てる

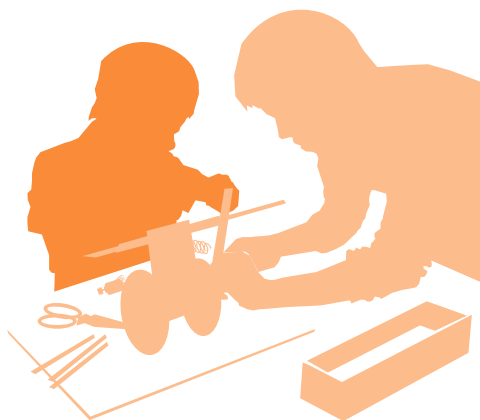


社員全員が、仕事を通じて社会に役立つことによって価値を創造してまいります。

世界中の人々が活躍できるように

マブチグループは、グループ全体におけるダイバーシティを積極的に進め、マブチグループの社員が国や地域に限定されることなく、世界中で活躍できる人事体制の構築に取り組んでいます。国籍や性別を問わない採用や登用について進めてきた結果、マネジメントの現地化が進み、近年ではグループ会社間の人材異動も推進するなど、世界の各地域における人材活躍を展開しています。すべての社員に教育と活躍の機会を提供することで、社員全員がグローバル感覚とともに特長を活かし、新しい価値を生み出しています。

未来を担う学生・子供たちへの教育支援

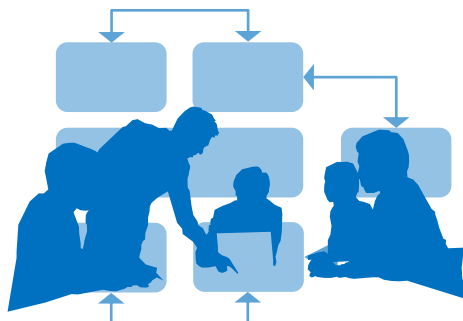


マブチグループの社員は、未来を担う学生や子供たちの成長をお手伝いするため、教育支援活動を通じて「ものづくり」や「理科」の楽しさを伝えています。この教育支援活動は、学校教材用のモーターの製造や中国大連市の小学校建設支援などから始まり、今後もその役割を忘れることはありません。ロボットコンテスト・出前授業・工作教室・職場体験などを通じ、世界中の若者や子供たちに学びと創造の楽しさを継続して広めていきます。

永続的に安定した経営を行い、すべてのステークホルダーの皆様への責任を果たすことで、価値を創造してまいります。

ガバナンス体制の強化

適正利益の創出と企業価値の向上を通じて、株主様をはじめとするすべてのステークホルダーの皆様への利益に継続的に貢献することは、企業としての重要な責任です。そのためには、適切なコーポレートガバナンス体制を整備し、運用、強化していくことが不可欠です。



マブチグループは、業績向上による株主様への責任をはじめ、お客様への製品の供給や、雇用の継続による社員への責任などを果たし、永続的に安定した経営を行っています。このためには、コンプライアンスの徹底により、倫理を欠いた活動を根底から排除し、監視機能を有効に働かせ、ガバナンス強化を徹底していきます。あらゆるリスクを想定したリスクマネジメント活動を通じ、社会的な信頼を獲得し、社会にとって無くてはならない企業として存続していきます。

経営基軸4. 地球環境と人々の健康を犠牲にすることのない企業活動を行う



地球環境を念頭においた企業活動によって価値を創造してまいります。

製品性能の向上による省エネルギー化の実現

現在、マブチのモーターの7割以上は自動車電装機器用途に採用されています。自動車にはより便利さや快適さが求められ、世界中で自動車に搭載されるモーターは益々増加しています。



一般的なガソリン・ディーゼルエンジンのエネルギー変換効率が30~40%程度と言われている中で、当社製品の中にはエネルギー変換効率が90%を超えるモーターも実現しています。今後もグループ全体でモーターの省電力化・高効率化・小型軽量化を実現し、効率の良い直流モーターを更に進化させることで自動車の環境対策に継続的に貢献してまいります。このような企業活動の結果として地球環境と人々の健康を守ってまいります。

開発、生産効率の向上による資源保護の実現

マブチグループは、より効率の良い設備・機器の導入や、負荷物質を使わない工程への改善により、CO₂の削減や環境汚染の防止、資源の保護に継続して積極的に取り組んでいます。また、グループ全体での生産活動において、電力・水・資源を適正に使用するように徹底した管理を行っています。

環境への高い意識と取り組み

環境への対応は、現代社会において、最優先で取り組まなくてはならない世界各国・全企業共通の課題です。

マブチグループでは、製品や生産活動において、省エネルギーの推進、環境負荷物質の低減に取り組むほか、グループ全体で環境保護を目的とした活動や教育を継続して行い、社員の意識を高めています。



マブチグループの標準化戦略は、高性能・高品質・リーズナブルな価格のモーターをご提供します。加えて、その生産過程での部材の使用や金型・設備の製作において水平展開により無駄を削減することで、限りある自然資源を保護することを可能にしています。

➤ 巻末のESG DATAもご覧ください。